



紀伊コスモス支援学校で使われている教材の一部を紹介します。

〇話してみよう(SST)



使い方

- ・サイコロをふって、出たテーマについて交代で話します。
- ・サイコロの目は「スポーツ」「テレビ」「ゲーム」「動画」「食べ物」「買い物」です。
- ・興味のある内容に変更してご活用ください。
- ・〇分間など時間を決めて行くと、メリハリが出ると思います。

ねらい

- ・自分から話しかけられない生徒に会話の機会を用意します。
- ・会話の仕方、言葉使いなどを教師が見守り、伝えることで学習します。また、相手の友だちの言葉使いや受け答えを学びます。
- ・友だち関係を深められます。

〇キャップしめ(マッチング、一対一対応)



使い方

- ・様々な形の物を用意します。
- ・決められた物のキャップを閉めて、番号の上につけて順番に置いていきます。
- ・できたら教師に報告します。

ねらい

- ・手指の巧緻性を高めます。
- ・決められた物を順番通りに取り組むという指示を守ります。
- ・作業が終わったことを教師に知らせることができるようになります。

上記で紹介した教材を参考にする際は、児童の実態や課題を踏まえた上でのご検討をお願いします。